

「東京真田町の会」会報

# 日本夕ボス

平成6年12月25日



冬のシュナイダーから根子岳を望む

NO.

7

## 設立七周年目を迎えて

会長 小林孝雄



会報「日本ダボス」第七号をお届けいたします。

月日は誠にはやく、「東京真田町」も今年設立七周年目を迎えました。第七回総会は去る九月三日、場所を「アルカディア市ヶ谷」に変えて開催いたしま

した。これは、参加する会員の皆様に、総会の最初から椅子に座り、ゆつくりと寛ぎ、そして楽しんで頂く目的からであります。

今年には異常な暑さのため、参加者は例年よりやや少なめでしたが、真田町から若林町長ほか幹部の皆さん並びに今回初めて各区の区長さん等約四十名を迎え、総勢二〇〇名近い参加を得て盛り上がった集いとなりました。

会の行事として、今年も「真田まつり」に合わせて「ふるさと訪問」を行い、また「真田町発足三十六周年記念式典」への出席、「ふるさと産直」など、真田町との交流が例年どおり行われました。

さて、私共の会は会則に明記されているとおり、会員相互の親睦を図り、ふるさととの交流を深め相共に発展することを目的としております。過去六年間徐々にではありますが、確実に実績があがっており、私共役員として大きな喜びです。人間は独りで生きることができず、そ

## 夢と田舎とふれあいを

真田町長 若林康朗



東京真田町の会の皆様には、益々ご清祥のことと存じます。

本年は、「戦後最も暑い夏」といわれたほどの猛暑で、我が真田町も例外ではなく、お盆の八月十五日には最高気温三十八・八度を記録し、過去最高の三十八・五度を更新するなど記録的な暑い夏でありました。また、降水量につきましても、七月、八月の降水量は、長雨だった昨

年の約四十%にとどまったところであり、この少雨は全国的で特に西日本では渇水のため飲料水の給水制限がされるなど、不自由な生活を強いられたところでありましたが、幸い当町では水不足による給水制限はなく、暑い夏をなんとか乗り切ったところでありました。

さて、九月三日にアルカディア市ヶ谷で開催された、第七回東京真田町の会総会では、大勢の会員の皆様のご出席により、盛大に開催されたことを心からお喜び申し上げます。町からも各区長をはじめ大勢お招きをいただき厚くお礼申し上げます。

また「第十回真田まつり」の

れ故に社会的動物であるともいわれます。家族をはじめ、学友、郷友、社友等の人間関係が、人生を豊かにし、人格を育む上に欠かせないものです。そのためには、積極的にその関係を密にするための努力が求められます。私共会員は、ふるさとを同じくしても、現在までの人生経験は各人すべて異なり、それだけに豊かな人間関係が築かれる十分な素地があります。

会員の皆さんは、今後とも総会やふるさと訪問等に積極的に参加され、お互いに仲間をよく知り合い、一人でも多くの仲間

ますます「ふるさと」と、「東京」が近くなり、更に皆様との交流が深まることと期待をし、楽しみにしているところでもあります。近年、各地において地域の特長、独自性を生かし、個性的で魅力ある地域づくりを行おうとする試みが活発化しており、真田町でも昨年「ふれあい環境整備事業」の一環で町民総ぐるみで取り組んでいる町内花いっぱい運動は、町民の皆様のご協力により、沿道、土手、休耕田畑を利用した花畑など、アイデアを生かしながら積極的に取り組まれ、花いっぱい町の明るい町づくりが展開できました。このことは、町内に住む人だけではなく、町内を行き交う人、その花を見た人の心を和ませ安らぎと潤いを与えてくれました。

また、昨年の四月にオープンしました真田温泉健康ランド「ふれあいさなだ館」も、たいへん好評を博し、九月二十一日には、開館以来入館者が五十万人を突破したところでもあります。これからも、「ふれあいさなだ館」が末永く愛され、親しまれる施設であるよう、絶えず努力してまいりますので、皆様のご愛顧よろしく願います。

終わりに、来年度は、更に大勢の会員の皆様「ふるさと訪問」へのご参加をいただき「ふるさと真田町」の姿をご覧ください。郷土へのご提言、ご指導を賜りたいと心よりお待ち申し上げますとともに、東京真田町の会の限りないご発展と会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

## 第七回総会ならびに懇親会



柳澤 實 (萩区出身)

平成六年夏、この年程降雨と秋の到来を早くと待ち望まれたことも珍しく、何分にも連日記録づくめの猛暑は昨年の冷夏長雨とは全く対照的に早魃は農家を直撃断水は市民生活に苦痛を強い山林火災の発生、工業用水の国外からの移入、断水による操業停止は産業界にも大きな影響を与えた。さしも頑強に列島を覆い尽くした、太平洋高気圧も季節を分ける様な雷雨と共に徐々に後退、夜のとばりの降りる頃、ここを先途と虫の大合唱の聴かれる頃はやはり季節の移行を感じさせる。

この様な中、九月三日東京市ヶ谷、私学会館に於いて「東京真田町の会」第七回総会が開催された。此所は私が永いこと通い慣れた勤務地能美防災(株)

社に程近く暫く歩を進めれば左に靖国神社、右手には武道館そして九段坂へと連なる。又JR市ヶ谷駅前三叉路を右折、坂を登りつめたあたり日本テレビが

あり時にはテレビで馴染みの芸能人を見掛けることもある。さて今年はどうな人達と逢えるだろう? 彼の人は達者かな、こんな期待と想いが脳裏を過る。足どりに軽く家を後に途中他家の庭先に百日紅が枝いっぱいピンクに染め路行く人を楽しませる。JR、地下鉄と乗り継ぎ会場には少し早めの到着となった。そこには会、青壮年部の皆さん達が既に甲斐甲斐しく準備に余念がない。定刻近くには会場も大きな集団となり、彼所此所で交わされる平素の疎遠と健康の確認、こんな挨拶と笑顔が会場を埋め尽くしている。ふる里を共にする者の集い、なんてすばらしいことだろう。



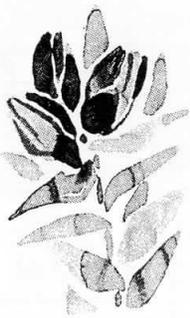
県歌信濃の国に始まり、会長挨拶そして来賓若林町長さんのご挨拶、その話の中には真田町の現況と未来に懸ける農業のサバイバル作戦、上小地区を一丸とした広域農政、規制緩和と市場開放は時の流れ、この様な状況の中で如何に対応するのか同じ問題を抱える全国町村より一歩でも二歩でも先んずる努力、町の進む可き方向性を真摯に願う町長さんの思いを深くにじませていた。

産展を担当された大畑区の日氏、ふる里訪問で何度か旅を共にさせて頂いた大畑区出身のS氏、そしてトコトン面倒見のいい然も豊かな人脈で会の存在に大きく貢献されている中横道出身のS氏同じ首都圏に住み乍らふだんの生活の中では殆ど逢う機会にも恵まれず、こうして逢えばやはり話はずむ。

間もなく郷土出身の新進青年歌手坂口浩さんの演歌が数曲紹介され大きな拍手と共に宴の席も最高潮に達しアルコールを介しての心身のリラックスは更にそれを倍加させる。

充実感を満喫し乍ら楽しんだ時間の何とも短く思われたことか。閉会の時刻も迫っている万歳三唱後、その場を退りがたく感じたのは私だけだろうか。いささか満たされぬものを感じたのは私だけだろうか。種々な想いと余韻を残し乍ら次回の再会を約し三々五々と散って閉会となる。今年も又この会を企画運営された会長さん始め役員の皆様さん、そして青壮年部の皆さん本当にお世話になりました。お疲れ様でした。感謝いっぱいペンを止めます。

遠路おいで頂いた各区区長さん、振興公社役場の皆さんとの語らい、運ばれた料理に手を延ばし乍らの会話は尽きない。目を転ずれば隣席でテーブルを囲み弟を含むその友人数名が和気あいあいのミニ同級会に席も盛り上がり上がっている。今年一月東京ドームで開催されたふる里フェアに真田町として一コマ設け物



## 「東京真田町の会」総会に出席して



(財)真田町振興公社

次長 堀内六雄 (大畑出身)

本年は、記録的な猛暑と、各都府県では慢性的な水不足とが何ヶ月も続いた異常気象もついでこの間のような懐かしささえ思われず。

当真田町を代表する四阿山、根子岳、烏帽子岳にも初霜があり、我がふるさとも静かに冬の足音が聞こえる今日今頃です。「東京真田町の会」の皆様には如何お過ごしでしょうか。私



は、平成三年十一月より、真田町振興公社に勤務してからは、「東京真田町の会」の皆様とは、身近にお世話になったり、又無理なお願ひなど大変ご迷惑をお掛け致しております。

お陰様にて「東京真田町の会」の皆様には、当振興公社の事業計画にご理解、ご協力をいただきまして、宅配サービス事業(年会員、ギフト、御歳暮用品等)

につきましては、前年度実績を上回る人気であります。これも、小林会長さんをはじめとする役員の方々、会員各位のふるさと愛と、ふるさと志向の表れと又振興公社を育てようと、暖かいご支援の賜と深く感謝致しております。

当振興公社といたしましても、皆様方により多くの良さを知ってもらおうと共に、ふるさと情報や季節のたより等、きめ細やかな事業にと一層努力する覚悟でございますので、ご利用、ご活用程宜しくお願い申し上げます。

私は、昨年開催された第六回総会、本年九月三日に開催された第七回東京真田町の会総会出席は二回となります。どの祝賀会での挨拶は程々で、開口一番「堀内さんは何処ですか? 私は、傍陽の下横道です。お父さんの名前は、堀内今朝一です。

年令は、仕事は何をしているんだい等矢継早の質問に、何か取り調べでも受けている様な雰囲気での祝賀会のスタートですが、ふるさとへの懐かしさと、少しでも多くのふるさと情報、現状を知りたい、ふるさとをもっと身近におきたい気持ちにはよくわかります。私も約六年程ふるさとを離れ遠く山口県におりましたので、心はいつもふるさとを向いておりました。

私にとって総会への出席は二回目、ふるさと訪問旅行、役員会等で「東京真田町の会」の皆様との出会いは幾度とあり、その都度貴重で素晴らしいことばかりで嬉しく思っております。今後、この「東京真田町の会」が末永く発展と会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。挨拶いたします。



## 平成5年度 決算報告書

自 平成5年4月1日  
至 平成6年3月31日

(単位：円)

収入の部			支出の部		
科目	予算	決算	科目	予算	決算
前期繰越金	318,067	318,067	総会懇親費	2,000,000	1,406,214
年会費	600,000	446,000	会報発行費	500,000	473,800
総会懇親費	1,500,000	1,405,000	名簿印刷費	800,000	618,000
真田町補助金	500,000	500,000	渉外費	150,000	254,781
広告費	1,260,000	1,930,000	事業費	300,000	346,685
寄付金等	250,000	238,000	会議費	50,000	
雑収入	171,933	14,110	事務通信費	450,000	396,350
利息		1,068	印刷費	300,000	118,973
			雑費	50,000	
			予備費		
			交通費		5,580
			手数料		6,025
			次期繰越金		1,225,837
合計	4,600,000	4,852,245	合計	4,600,000	4,852,245

上記の通り収支決算報告いたします。

平成6年3月31日

会計 三井 芳郎 ㊟  
会計 田中 恒夫 ㊟

上記の決算報告書は関係資料と照合の結果相違ないことを認めます。

会計監査 関谷 義久 ㊟  
会計監査 倉島 保男 ㊟

## 平成6年度事業計画

- 1) 会報「日本ダボス」第7号の発行
- 2) ふるさと訪問の実施
- 3) ふるさと特産品の宅配
- 4) 真田町との交流促進のため、各種文化行事の実施
- 5) その他

## 平成6年度予算

自 平成6年4月1日  
至 平成7年3月31日

## 「東京真田町の会」役員名

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	1,225,837	総会懇親会費	2,000,000
年会費	600,000	会報発行費	500,000
総会費	1,500,000	会議費	50,000
真田町補助金	500,000	事業費	300,000
広告費	500,000	事務通信費	450,000
寄付金	100,000	印刷費	300,000
雑収入(利子)	74,163	雑費	50,000
		予備費	150,000
		次期繰越金	700,000
収入合計	4,500,000	支出合計	4,500,000

職名	氏名			
会長	小林 孝雄			
副会長	清水 清晴	荒木 孝一	塩沢 和政	
理事	会計理事	三井 芳郎	田中 恒夫	
	理事	石垣 節子	飯島慶三郎	飯嶋 義道
		大久保治夫	小林 正子	塚田 恒雄
		長屋 京子	中島 正江	深町 共栄
監事	山口 元彦			
退任理事	関谷 義久	倉島 保男		
新任理事	堀籠 道子	中島 正江		

### 青壮年部

部長 山口 元彦  
幹事 荻原 啓治 小林 正子 堀内 寿美  
横沢 由明 塚田 健次

# 信濃の国



内海宏光 (大庭出身)

九月三日、東京真田町の会に出席して「信濃の国」を歌った。

我々の少年時代は、学校で行事があると、音楽の先生のオルガンに合わせ「君が代」そして「信濃の国」を必ず全員で歌ったものだ。特に、習った記憶はないが、歌詞の二番までは自然に歌えた。そして今も歌詞をみなくとも自然に口が動きメロディが湧き歌になっっている。

☆・☆・☆・☆

近年、「信濃の国」を歌う機会が少なくと言うよりむしろ「ない」と言える。

私も三十代後半までは職場の県人会、又は信州出身の先輩をヘッドとした趣向会等で宴会の最後に全員で「信濃の国」を歌い、お互いに信州人であること確かめ合い、深い絆としたものであった。しかし、その先輩達も歳とともに、段々と職場をリタイヤして、会う機会も減り、

ますます歌う機会が少なくなっ

☆・☆・☆・☆

先日、OBの趣向会「みすず会」(私が一番若手であることから幹事役)を船橋駅近くの飲み屋で行い、久しぶりに信州出身の先輩方々と盃を酌み交わした。その際、私のノスタルジアをくすぐる「東京真田町の会」に出席したこと、「信濃の国」を歌ったこと」を話したところ、「おいの町にはそんないい会があるだかい、うらやましいな、おらもそんな会で、おもいっきり「信濃の国」を歌ってみていなあ、今夜はみんなで歌いましょう」と言うことになり、全員起立して合唱した。誰も歌詞を忘れてる様子が見えず、それぞれ、おさない時に還って、はつらつとした声で歌っていた。

その時、お客の中から、何人が立ち上がり「私も信州出身

です。一緒に唄わせて下さい」と我々の仲間に加わり、大合唱となった。

「他に信州出身の方はいますか?一緒に歌いましょう」と言ったところ、中年の女性も二三人加わり、結局、二回繰り返し合唱することとなってしまった。

その方々は「何年ぶりかで「信濃の国」を歌うことができて、本当にありがとごわした」と最後は方言でお礼を言っ別れた。

☆・☆・☆・☆

来年も私は、「ふるさと」の、なまりなつかし、真田会に、そを聞きに行く」そして、みんなと「信濃の国」を歌い、自分が信州人であることを確かめたい。



第五回ふるさと訪問写真集



若林町長さんと談論風発



みぶり手ぶりの説明に笑う人  
がまんする人



上手に写してね

ハイポーズ パチリ

# 第七回総会返信ハガキの近況報告の紹介

第七回総会の返信ハガキ近況報告を二、三ご紹介致します。

**杉並の花岡さん(大庭出身)**

今年で八十九才、老境に入っ  
てここ数年医師のお世話になる  
ことも無く至って健康な日を過  
ごしております。文部視学官と  
して全国各県を視察し得たこと  
を今にして、いちばん仕合わせ  
だったと思っています。

百才になってお迎えがきたら  
百二十までまてと断れ、ますま  
すお元気で暮らしてください。  
(係より)

**横浜の矢沢さん(上原出身)**

いつもお世話様です。小学二  
年三年に本原小学校で徳子先生  
に教えを受け、それを守って横  
浜でがんばっています。徳子先  
生はお元気でですか、よろしく。

喝しても、盗泉の水をのます  
頑張ってください。(係より)

**町田の和田さん(荒井出身)**

今年の夏は暑く、でも元気で  
やって居ます。九月十八日と思っ  
て予定に入れていましたが三日  
とのお知らせ頂き四日が駅伝な  
ので、メンバーが四人とさま

て居り欠席するわけに行きませ  
んのので残念ですが今回は、町長  
若林様にもよろしく。

お母さん頑張つて、フレフレ：  
フレフレ (係より)

**町田の片山さん(竹室出身)**

いつも欠席のお知らせで申し  
訳ございません。年行事と重なつ  
た為残念でなりません。町報に  
記さるのを楽しみに見せて頂い  
ており役員の方々に感謝します。

会報「日本ダボス」も見てね。  
(係より)

**桶川市の岩井さん(中原出身)**

年に一度ふる里の皆々様にお  
会い出来るのがとても楽しみです。  
年令の差を越えて心が一つ  
になれるものを感じとても嬉し  
く思います。

**練馬の村田さん(十林寺出身)**

今年こそは出席出来るかと楽  
しみにして居りましたのに残念  
です。真田町の会のみます繁  
栄をお祈り申し上げます。

**葛飾の久野さん(中横道出身)**

何時も大変お世話様になりま  
す。今年も皆様にお会いしたい

と、心待ちにしておりますと  
ころが当日出勤日に重なり非常  
に残念です。御出席の皆様にと  
うぞよろしく願います。  
(保育園勤務)

お体を大切にしてご活躍下さ  
い。(係より)

**埼玉の宮田さん(戸沢出身)**

残念ですが全国老人福祉大会  
出席のため(秋田市)皆様のな  
つかしいお顔にお会い出来ず皆  
様によろしく。

「高齢化社会に向かって住みよ  
い社会と生きて居てよかった」  
と思える様な福祉に向かって残  
された命を精一杯頑張ります。

福祉の充実と御健闘をお祈り  
申し上げます。(係より)

**板橋の鈴木さん(大日向出身)**

第一から三回まで毎年出席し  
ましたが、年令が同じ位の方の  
出席が少なくて欠席しました。

一昨年出席しましたが、ただ  
時間が過ぎてしまった感じで内  
容がもう一つでした。青年部の  
活動はいかがなんでしょうか。

役員の方の苦勞も大変ですが  
……。

不勉強で申し訳ありません。  
一生懸命頑張ります。ご指導下  
さい。(係より)

**葛飾の堀内さん(上横道出身)**

返事が遅れて申し訳ありませ  
ん。先月八月六日より夏季休暇  
の為田舎に行ってきました。真  
田祭り当日だったので会員の方  
も参加しているかと思いいなが  
ら過ごして来ました。以前総会に  
数回出席させていただきました  
が、四十代三十代が少ないよう  
に思います。

## 小山順子

真田町の皆さま、お元気です  
か。ふるさとを離れて、まもな  
く四十年にもなります。

今年は念願の油彩の個展を東  
京銀座のセントラル絵画館で開  
くことができました。

「感動しました」と二度も来  
てくださった方もおられるなど、  
大勢の人々に見ていただき、盛  
会でした。

子どものときから「画家にな  
りたい」と思っていました。が、  
「絵描きでは食べて行かない」  
と諭され、次に好きだった生け  
花の勉強を続けていました。二  
十年経ったとき、主人の出張で  
留守がちな時間を使って、油絵  
を学び始めました。東京という

会場へきてほしかったです。  
二十名が本部席の隣におしま  
した。三十代のお知り合いをご紹  
介下さい。お願いします。  
(係より)

大変に貴重なお言葉有り難う  
ございます。参考にして会の発  
展に尽力したいと思えます。な  
お一層のご指導をお願い申し上  
げます。 役員一同

地の利を生かして、著名な画家  
の先生方のご指導を受けること  
ができ、幸せです。

これからも皆さまに「感動し  
て頂ける」絵を描き続けたいと  
思っています。

先月、中日友好病院十周年記  
念式典に招待され、主人と北京  
に参りました。個展を飾った「梅  
林満開(八号F)」を贈呈し、た  
いへん喜ばれました。そのとき  
の写真です。



# 最近の「ふるさと」



区長会長 松尾 吉隆 (真田区長)

「東京真田町の会」の皆さん、お元気でお過ごしのことと存じます。

さき頃九月に東京市ヶ谷で開催された第七回の総会に招待され、皆さんの心からなる歓迎を受け大変感謝しております。

今年各部落の区長が大勢代表として参加させてもらいましたが、普段なかなか会う機会もない大勢の会員の皆さんとかがけず交歓ができた本当に良かったと嬉しく思っております。

今年の夏はことの外に暑さが厳しく、山国信州でも高温と早魃で農作物の生産にも大変苦労しましたが、しかし米だけはお陰で近年にない豊作で、標高の高い地帯でも予想以上の作物となりました。

昨年は不作で都会の消費者の皆さんにも大変ご心配やらご迷惑をかけたことが、今年は安心

して腹一杯食べてもらえそうです。

いまは食べ物は何でも豊富にあるといってもわれわれ日本人にとつて主食の米がないとなるとやはり不安をかきたてられるのも無理からぬことではあります。

足りないといつては大騒ぎし、今度は又余りそうだと、再度減反だということですが、何しろお天道さま相手の仕事ですからなかなか思うようにはいきません。

このところ農業も老齢化や後継者不足で生産の継続向上が大変むずかしい状況になっております。とくに真田町のような中山間地帯の農業は一層きびしい時代になるのではと懸念されているところではあります。

世の中国際化、情報化だといふことで、都会ばかりでなく農

村も年ごとに急速に変わりつつあります。

新幹線や高速道路の工事もすぐ近くまで進んで来ました。計画がいよいよ現実のものとなりつつあります。お互いの時間的な距離もより短くなって、双方の交流も一層深いものとなり、これまで以上に緊密な関係が進むことを期待しているところであります。

このところ政治も経済も大変激しく揺れ動いておりますが、大都会の荒波の中で、たくましく頑張っておられる会員の皆さんに接するにつけ、田舎のわれわれも皆さんがどこに居ても我慢できる「故郷」でいなくてはと気持ち新たにしている次第です。

いまこちらは秋の穫り入れも殆ど終わり静かに冬を迎えようとしているところです。すでに

近くの山には白いものが二、三回降りました。  
この会報が発行される頃には菅平のスキーシーズンも始まっていることでしょう。今年もあ

とわずかとなりました。寒さに向かう折皆さんのご健勝を心からお祈りいたします。では皆さんお元気で。



真田町指定文化財

## 石割りのアオナシ

本州中部に産し分布上珍しいばかりでなく、安山岩の干しに自生し、成長とともに石を割り広げてかなりの大木となっていて、二重の珍しさがある。

胸高 周囲1.6メートル 樹高10メートル  
種別 天然記念物  
指定 真田町、昭和54年5月1日  
所在地 真田町大字長字菅平 1223-2793  
所有者 真田町

## 故郷の発展を願って



深町 共榮（山岸）

（田中出身）

今から十八年前の夏（一九七六年七月上旬）、友人と二人、サンフランシスコ国際空港から、カリフォルニア半島の中央を走るフリーウェイ二八〇を南下し、青くすんだ非常にきれいな湖を見ながら、一時間ほどして菅平のようなゆつたりとした丘に囲まれたスタンフォード大学村に着いた。この近郊が、現在の情報化時代を巻き起こしたシリコンバレーであり、ヒューレットパッカード、ゼロックスなどに関連する研究所が、スタンフォード大学の回りに点在していた。私共は、実験室で得られる十数万倍もの強度をもつスタンフォード大学にある「夢の光」と呼ばれるシンクロトロン放射光の施設（SSRL）を、日本人として初めて利用し、二週間の滞在期間中にX線共鳴散乱実験を行う目的で渡米した。この当時、一ドル約三〇〇円位と高く、私費で渡米した私共には、とてもホテルにとまるだけのゆとりがなく、夏休みで空いた学生寮の一室をかりての滞在と

なった。この当時、X線のような短い波長まで得られるシンクロトロン放射光は、SSRLと西ドイツのDESYにしかないために、SSRLで研究出来るのは、大変な競争に勝る者でなくてはならなかった。しかるにSSRLが、アムステルダム国際会議で発表した、三〇才そこそこの名もない駆け出しの研究者である私共の研究課題を大変評価し、SSRLを無料で利用できる機会を提供してきたことは、大変意外であった。またスタンフォード大学のような田舎の一私立大学が、素粒子物理学研究所を所有し、そしてそこに世界一の規模を誇る三kmの線型加速器やSSRLを建設したり、スタンフォード大学近郊に存在する十人足らずの小さな会社が、超一流会社をおさえて製品を開発し、ベンチャービジネスで成功を収めるその姿を目の当たりにして、私には、アメリカがなんと不思議に思えたことか。

さて今日、筑波学園都市における文部省高エネルギー物理学

研究所は、世界一の規模をほこるシンクロトロン放射光施設をもち、世界中の研究者を集めて研究するに至り、またジャストシステムという徳島の小会社が一躍「太郎」で大成功を収めるなど、かたちは幾分異なるものの、十八年前のアメリカが日本でも再現されている。

さて長野県は、関東、北陸、東海の各地方といずれも山岳で仕切られ、都市との交流がままならなかったが、長野国体、信州博を機会に、県内や県境の道路および松本空港が整備され、また長野冬季オリンピックピックに向けて、新幹線および高速道路が急ピッチで着々と整備されている。ここ数年内に長野県と都市との交流も格段にはずむであろう。そして真田町は、東京と車で一時間半から二時間、新幹線ならば一時間で結ばれる。私は、町が都市化されることを望む者ではない。しかし真田町が時代の変化に押され、今の姿のままではあることは許されない。町の発展を願うにあたり、町民の皆様にとつて夢と希望がもて、しかも自然と文化を生かした町おこしが必要である。その政策の一環に、二昔程前に見た「寛容で底力を持った」アメリカの田舎町の印象がお役に立てばと願う。

## 英霊よ安らかにお眠りください

平成六年九月二十三日、金剛山実相院にて傍陽地区戦没者慰霊碑建立入魂式と慰霊祭の法要が挙行されました。式は実相院耕雲寺の和尚さんの読経のうちにしめやかに進行しました。真田町からは若林町長他役員、遺族会長、各区婦人会長さん、傍陽地区ご遺族一同さまとご焼香が続きました。

傍陽地区遺族会長、関治男さまより次の通りご挨拶がありました。

『先の大戦終結以来、五十年の歳月が流れようとしております。戦時、終戦当時の物心ともに荒廃の、つらく苦しかったあの時代を偲ぶ時、今日の豊かで平和な我が国の姿を誰が想像出来たでしょうか。この繁栄を築き上げた国民一人一人の尽力の結果とは思いますが、尚その蔭にはひたすら祖国の安泰を願いつつ貴い犠牲となられた幾百万の英



霊の御加護の賜と深く感謝申し上げる次第です。私共遺族会ではその御偉徳を偲び、この機に是非後世に伝え再び戦争の惨禍を繰り返さないよう誓いを新にし、人類の幸せと世界の恒久平和を念じ、ここに英霊各位の御尊命を碑に記して残したく、戦没者慰霊碑建立の運びとなりました。御寄付くださいました御遺族の方々他御協力いただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。それと共に英霊のみたまの鎮まりますよう一層の御供養を上げて頂ければと存じます。終りに本日御参列いただきました皆様の益々の御健勝をご祈念申し上げます。御礼の詞とさせていただきます。』（長文につき一部省略させていただきます。）

万才万才の歓呼の声と日の丸の旗の波に送られたあの出征兵士の勇姿を思い起こさずにはいられません。日中、太平洋戦争にかけて、実に長地区百二十八名、本原地区七十八名、傍陽地区百十六名の方々为国の為に尊い命を捧げられたのであります。心からご冥福をお祈りいたします。

（事務局・三井芳郎）

慰霊碑揮毫は常楽寺、北向観音堂当主・半田孝淳大僧正。慰霊殿表柱揮毫は若林康朗真田町長。工事施工は手塚石材店様。



# 「私の町に嫁にきませんか？」〜サークルファンタジアの現況〜

サークルファンタジア会長 塩沢忠雄

東京真田町の会の皆様には、益々御健勝で御活躍のこととお慶びも申し上げます。

去る九月三日に開催されました第七回東京真田町の会の総会には、大勢の会員の皆様の御出席により総会が盛大に開催されたことを心からお喜び申し上げます。お招きいただき、小林会長様をはじめ役員の皆様方の御高配に感謝を申し上げます。

さて私達サークルファンタジアは「自分の結婚は自分自身の手で」と意欲的に取り組んでいるサークルです。男性の結婚難が騒がれる今日、私達真田町の男性も例外ではありません。町内に住み、結婚について真剣に考えている男性（ちよつと晩婚タイプ）が一人で悩んでいないで一緒に考えていこうと、平成三年七月十五日サークルが発足しました。月に二回の定例会の中で、なぜ自分たちが結婚できないのか真剣に話し合い、率直な意見を出し合いました。その結果・・・

- 女性と出会うチャンスがなかった
- 自分の積極性が足りなかった
- 女性との共通の話題に乏

しかった

など、いくつかの問題点が浮かび上がってきました。そこでこれらの問題を解消するための試みとして「出会いのためのイベント」を企画し、開催することにしました。

サークルが手始めに取り組んだイベントは女性参加者0・・・自主性が足りず募集活動などを関係団体などに任せっぱなしだった結果がこれでした。この教訓を生かし自分たち自らの募集活動を展開しました。まず、貴会に募集活動への御協力をお願いし、貴会報へのパンフレットの折り込み、知人等への紹介を快く承諾して頂きました。また自分の意識を高める意味も込めて新宿駅東口で貴会役員の皆様の御協力のもとパンフレットの配布活動を行いました。また、新聞、ラジオ、テレビなど各メディアにも協力を頂き活動してきました。イベントの内容は、夏・秋にはマレットゴルフ、テニス、ドライブ、民芸品づくり、紅葉狩り、バーベキューなど、冬にはスキーを中心とした講習会、ヘリコプタースキー、雪上ゲームなど内容は盛り沢山です。最近では全国各地でも出会いのイベントが開かれており、よほど

魅力がないと企画倒れになってしまいます。ちなみに今冬にも次の様なイベントを開催致します。

### ・期日

平成七年二月十日(金)

二月十二日(日)

### ・内容

ジェットヘリを使ってスキーマンツーマンスキー講習

スキー等が当たる抽選会  
パーティー、その他

### ・募集

25歳以上の独身女性15名

### ・参加費

二万九千円

真田町役場農林課内の事務局  
(☎02681721220)  
0)までお問い合わせ下さい。  
(月曜〜金曜の8時半〜5時)

このようなイベントを何度か開催する中で、平成五年十一月にメンバーが第一号のゴールインをし、翌三月には二人目がゴールインしました。このようにサークル内から何組かのカップルが誕生したことは会員の自信につながっています。

よく農村は嫁不足だと言われます。しかし今、メンバーには「嫁不足」の暗いイメージは有りません。「深刻ぶっているだけでは状況は改善されない。自身積極的に」と、今後も出会いのイベント作りに独創性を持ち、創意工夫を凝らした活動

を続けていきます。

終わりに、貴会の益々のご発展と会員皆様の御健康を心から念じ、なお一層のご指導をお願い致します。

- ①氏名 ②生年月日 ③住所 ④最終学歴 ⑤趣味 ⑥職業



①塩沢忠雄  
私は大日向区の塩沢忠雄です。昭和二十五年生れの四十四才です。サークルファンタジアでは、微力ながら会長職をお務めしております。私の趣味は、バレエボール、スキー、アマチュア無線、温泉、少々のアルコール等です。

上田市内の某企業に勤務して二十八年になり、又家では、カヌー、ブルーファンタジア、トリカブト、クジヤク草等、花の栽培を行なっているので手伝いも行ないます。

真田町で夏は花の栽培、冬はスキー三昧、温泉めぐり、この魅力に興味のある女性は、東京真田町の会役員、ファンタジア事務局 各所まで、又は本人まで連絡して下さい。



①下平 豊 ②S30・11・24  
野原小泉郡真田町菅平 ④上田東高 校 ⑤スキー・機械いじり  
現在菅平高原で

両親と共に農業を営んでいます。菅平は標高一二〇〇mほどのところにあり、この気候に適した野菜(レタス、白菜、切り花(トルコキキョウ)の栽培をしています。又、冬はスキー場のパトロールに勤務しています。これからは新しい技術や品種などを取り入れながら楽しみのある農業、休日の取れる農業を目指し頑張っていこうと思います。



①高寺修一 ②S42・3・17  
③長野県小泉郡真田町大字本原2375-11 ④地方公務員  
趣味はスカイ

ウォッチングとハーブ栽培。仕事を通じてサークルファンタジアとは、発足前から

らの付き合いです。人に誇れるような特技は特にありませんが、現在20種類位のハーブを趣味として栽培しています。このハーブは今のところハーブ酒やハーブティー、ハーブバス等に利用しているだけです。今はもっと幅広い利用法を検討しています。理想の女性は、気楽な話し相手からお互いをよく理解して付き合っているような方。



①一之瀬 勲 ②S29・6・2  
私は、一之瀬勲と申します。真田町は大日向に住んでおり、上田市の電子関係の会社に勤めています。皆さん、真田町は水と空気が景色もすばらしいところ。一度遊びに来ませんか。一年間を通して故郷が味わえますよ。



①田中利和 ②S33・11・24  
真田町の役場近郊。石舟。という部落に住む兼業農家の長男です。家族は、父、母、妹が居たのですが、嫁ぎました。休日には、家の手伝い、テニス、スキー、音楽鑑賞、読書などをして過ごしています。兼業といっても農業は、家で食べる程度の規模です。

アビールすることは、特にありませんが、高校のときテニスで、インターハイにいったことくらいです。TELは、026817213124よろしく。



①一之瀬光夫 ②S35・3・17  
S35・3・17  
旅行、スキー、スポーツその他いろいろ ⑥会社員  
みなさん初めまして。最近ではゴルフなどやり始めましてなかなかうまくいける体もありません。冬にはスキー、スノーボードなどをやり、たまには、スキー場で貸スキーのアルバイトをやり、趣味と実益で頑張っています。

後は、旅行などが好きですが、このごろは仕事で忙しかつ、なかなかいけません。また、料理などが好きで酒のつまみやその他いろいろ作ります。家族には、けっこううけています。こんなばくですがよろしくお願ひします。



①半田好孝 ②S 27・2・7 42才  
③長野県小県郡真田町大字傍陽25 28(六沢)  
私自身が今まで結婚できなかった理由

理由は、家庭の問題また出会いの場が少なかったなどいろいろあるが、いちばん自分自身の性格にあったのだと思う。人それぞれ生まれながらの性格はかわるべくもなく長所より短所の方が多くはないかと思う。この年になってこういうことを言うのはおかしいかと思うが今いちばん大切なことは自分というものにもっと自信をもつことでありその自分の良いところを出会いの場を通して相手にわかってもらえる努力をした。また現実にはきびしいので結婚相手の対象範囲をできるだけ広くして一日でも早く心の通いあう伴侶を得て年老いた母を安心させたい。私の性格は記憶力抜群でくそまじめで



①清水勉三 ②S 27・7・5 42才  
③長野県小県郡真田町傍陽6220  
④石油用タンクローリー運転手  
私は地元の高校

を卒業後東京で六年間働きましたが、故郷の山々がなつかしく帰って来ました。その後現在に至るまで多くの女性とめぐり合いましたがパートナーが見つかりません。都会には都会のよい所もありますが、自然の好きな人がいまだらら、いっしょに野山を歩きます。スキー、テニスもできるよ。1998年には冬期オリンピックの開催地として現在県内では、高速道路、新幹線の工事が急ピッチで進んでいます。完成後はもっと住みよい長野県になることですよ。TEL 0268の73の2530 ヨロシク



### 文学碑をよんで

長屋京子(菅平出身)



花、空、空気が、ふるさと、山、川、

今年夏も、ダボスのケルンの上に立って、両手を広げ、胸いっぱい空気を吸いました。胸と、急に目にとびこんで来たのが、久米正雄の石碑でした。猫吾妻について吹雪くわが頼も

今年夏も、ダボスのケルンの上に立って、両手を広げ、胸いっぱい空気を吸いました。胸と、急に目にとびこんで来たのが、久米正雄の石碑でした。猫吾妻について吹雪くわが頼も

頼まれ、全く知識のない私が、雲をつかむような認識でしかありませんでした。早速菅平の兄(宮沢健)に電話で問合せましたところ、何と灯台も暗し、かくかくしかじかの成立を聞かされ、改めて認識した次第です。送り届けられた「文学碑 建立記念誌」をつぶさに読ませて頂きました。あふれんばかりの喜びを覚えつつ、こんな以前から研究をされた方々のいらした事に尊敬の念を抱き、感謝でいっぱいでございます。

さらなる文学史が、脈々と未来に伝わって行くことを願って、もう一度、猫吾妻 つついで吹雪くわが頼も」の中にしばし浸りま

### 汗をたっぷり流して満足満足

渡辺典子(小宮山)(菅平出身)



私の近頃はご多分にもれず〇〇が始まり故郷のあれこれも忘れかけていたところ、

八月のあの暑いさ中、バスの出る新宿の集合場所に汗を拭き、ふき三十分も早く着いてみると、知っている顔は一人もなし、この人混みの中でどうしようと思

さらなる歴史の中に入りこみたい気持ちで、もっと沢山の教えを受けたいと思っている者でございます。

玉屋!! 鍵屋!! とあられもない声をわれ乍らかけ、町の方がたとともに踊りの輪に入り久しぶりにリラックスし、家の亭主のことなど見事に忘れて楽しいときを過ごすことができました。このあとバスは夜の八時、今夜の宿である長屋さんの実家、菅平の白樺荘に向かって出発、着いてみると杜長の宮沢さんたち

# 思うこと



増山美和子 (曲尾出身)

「東京真田町の会」へは、初回をのぞき、一年に一度懐かしい方々にお逢いできるのを楽しみに、毎回出席させていたいただいております。

「暫くでした」、「お元気でしたか」と挨拶を交わし、また新しい顔を見つたり、今年はいつもの顔が見えない、どうしたのかしらと心配したり。

会員の皆さんも故郷を離れて幾星霜、お一人お一人色々な人生があったことでしょうか、思うことが沢山あります。

今は平穏な日々を過ごしておりますが、人に言えないくらい思いをしたことがあります。子供が一人おりましたが、八才で亡くなりました。今おりますと二十四才に・・・私も違った生活をしていたかも知れませんが、自分の子供は健康で生まれるとばかり思っておりまして、が、そんなものではないことを二十四年知らされました。

「大血管転位」、「肺動脈狭窄」、「心室中隔欠損」と三つの

遠に生きていることを実感しております。  
これからも私は娘の分まで一日一日を大切に生き、そして「ふるさと」への思いをつなぐ「東京真田町の会」へ出席させていただきたいと思っております。

# 真田町との交流



中島正江 (関谷) (戸沢出身)

玉川スポーツ少年団と真田町のサッカー交流が七月二十四日(日)真田中学校校庭で実現する事が出来ました。

いつも菅平合宿の折に子供の交流が出来ないものかと思っておりますが、サッカーは萩の三井一雄さんが面倒を見ておられるとの事。当日は六年生は須坂招待とかでおらず四〜五年生との試合でしたが、とても良い試合でした。最初は東京の校庭が狭いので二〜三倍も大きな校庭では片すみの方がかりでしたが、後の方ではのびのびと走っております。

真田町の父兄の応援もなつかしい。  
「おいだれーだめだに。もっともっととべやー、まっずおいだめだわい、もっともっととべやー」と楽しい半日でした。  
子供達がおどろいたのは二階建瓦屋根校舎、トイレのにおいがチョットする花畑、広い校庭そして川、映画に出てくる昔のような校舎だねと、……そし

てお互いに感謝のメールを送り合い別れました。(ほんとは、もっといたかったようです)。  
その後は真田町温泉(ふれあいさなだ館)に疲れた体を一休み広々とした浴室、豊富なお湯とうたせ湯等とてもすばらしい所でした。  
又大広間は、昼時で混んでおりましたが部屋の方へ遠慮してすわり昼食をすませましたのが、子供達もすっかりお気に入り迎えのバスが来るまでお昼寝、引率のコーチや母親達も少しやすやす。もう少しいたかったなあ。又次回には是非野球部との交流も出来るようにお願いします。  
真田町の子供達ももし東京の世田谷区においでになるようでしたらお世話します。  
又夏休みお会い出来る日を楽しみにしております。元気で練習に頑張ってください。  
お世話になりました。



## 郷土出身、現代の良寛さん

閑栖三井大心老師は、平成四年の暮眠るように遷化された。世寿九十歳であった。

老師は、真田町大庭の三井七郎右衛門氏の二男で（幼少名は幸次郎）裕福な家庭に育ったが、父親が他人の借金の保証人をして……田畑には家屋敷まで手離す事になった。ある日、学校から帰ると母親が「お前の一番大切なもの一つだけ靴に仕舞いなさい」と言われ、わけも分からずその時「でんでん太鼓」を入れたそうです。

ほ笑みながら懐かしそうに言っておられたそうです。その日の午後には家中の物は全て差し押さえられ、一家は隅の納屋に移らなければならなくなった。その後の生活については老師は多くを語られなかったそうです。

老師は十五歳の時、西田天香師の講演を聞き甚しく感銘を受け、意を決して故郷を出発、京都の一燈園に天香師を尋ね修業生活がはじまった。何ヶ月か過ぎたある日、一の宮の妙興寺に天香師の講演のお供としてついに行った。その時住職の喝山窟



老師に、この子は禅僧になった方が良いと思うので老師の許で修業させてやって欲しいという話しになったという。それから大心老師は小僧として妙興寺で新しい生活が始まった。小僧時代については余り詳しい話はなかったが、一つだけこんな話をされた。途中で修業が辛くなつて東京へ逃げ出したそうで、その時、喝山窟老師が本当に親身になって説得にやってきたという事であった。あのお陰で修業を折らずに済んだと懐かしそうに語っておられたそうです。

いたそうです。平成五年二月十二日、岐阜市の瑞龍寺で行われた本葬に当たる津送（しんそう）と四十九日の法要に当たる新忌齋には全国のお寺さんの老師ら二百余人と在家二百人以上が参列されたそうです。郷土よりは、三井理事他十数名が参列しました。

この文章は岐阜新聞と瑞龍第十七号により謹書しました。事務局・清水清晴

三春の滝桜（福島県）を  
見に行きませんか

樹齢千年の紅枝垂桜とテコ屋敷見学のツアーを左記にて計画しました。ご参加お待ちしております。

記

期日・平成七年四月二十一日  
～二十二日（金）（二泊二日）

費用・二〇、〇〇〇円（車代、宿泊、夕食、朝食代）

人数・二〇名位

締切・平成七年一月末  
申込み、連絡先・TEL FAX 0426

(77) 7113

大久保治夫（理事）

（参加希望者には詳細案内を送ります。）

## 総会の予告

平成七年の総会及び懇親会は、九月九日（土）アルカディア市ヶ谷（私学会館）にて行います。

七月にご案内しますが、今からご都合をつけておいてください。大勢の皆さんのご出席をお待ちしています。

# 名簿の訂正

名簿の訂正をお願いします。(敬称など称略させていただきます)

1 P	浅井 幸子	抹消
6 P	荒木 久文	03-3582-2351
8 P	石田 博貴	抹消
9 P	石巻 伸夫	110 台東区谷中2-7-9
9 P	市川 登子	115 北区桐ヶ丘2-11-41
9 P	伊藤 文枝	03-3681-1208
13 P	大久保今朝和	330 大宮市大成町3-682-2
13 P	大久保香代子	336 浦和市南浦和2-8-3-12 048-884-3647
14 P	大久保治夫	192-03 八王子市松ヶ谷25-1-103 0426-77-7113
14 P	大沢 鎮子	抹消
15 P	小野沢和江	048-284-2735
16 P	荻原 陽子	0492-64-9427
17 P	可知 茂喜	抹消
21 P	久保 福雄	退会
22 P	倉島 守	120 足立区東綾瀬1-9-4-506 03-5682-0458
23 P	小市 忠雄	043-276-6231
24 P	小林 公江	264
24 P	小林 清吾	364
25 P	小林 治雄	03-3385-5807
29 P	坂本 久子	272 市川市大和田4-6-6
31 P	椎名己津男	277 柏市松ヶ崎新田61
31 P	塩沢 重男	184 小金井市前原3-31-14 0423-81-2370
31 P	柴田 幸子	退会
32 P	渋谷 勉	渋谷 勉
34 P	新藤 睦子	抹消
35 P	菅原 一子	270 松戸市日暮576-20 0473-85-7901
37 P	関 弘茂	178
40 P	高寺 正	116 荒川区東日暮里6-26-6 03-3802-8428
40 P	高寺 徳信	退会
40 P	高寺 正興	192 八王子市小宮1012-11 0426-56-4771
40 P	高遠真理子	抹消
42 P	田中 恒夫	峰岡町1-93-2
45 P	友部きよ志	263 千葉県稲毛区小仲台8-22-19-303
46 P	中島 正江	158 世田谷区中町4-35-17 E
50 P	野口 幸	揚羽町1-1-1-A 425
51 P	橋詰 彰	橋詰 章
52 P	半田 秋雄	退会
55 P	古市 繁治	退会
55 P	深町 富栄	03-3650-8931

56 P	星 恵子	抹消
57 P	堀内 照美	124 葛飾区奥戸7-12-8 グランド中野102
59 P	堀内 良幸	03-3750-4228
63 P	三井袈裟四	183 府中市緑町2-26-14
64 P	三井 史子	299-11 君津市人見3-23-20-105
66 P	村田ヒロ子	03-3922-5089
69 P	柳沢 悦男	抹消
71 P	山口 幸一	336 浦和市根岸5-9-10 エル B 048-861-9855
72 P	山崎 貞次	153 山崎 高子と 本町4-20-25
72 P	山崎 浦子	153
74 P	横沢 清人	真田町へ
75 P	吉川 栄子	340 草加市花栗1-2-22 0489-43-7190
77 P	若林 信敏	退会
77 P	若林 悠子	退会
77 P	若林今朝六	048-862-1647
78 P	渡辺 典子	338 浦和市木崎5-5-5
78 P	渡辺喜美代	194-02 0427-97-6956

## 新入会員ですよろしくお願ひします。

伊関 環	356	上福岡市武蔵野7-3
北爪 武夫	227	横浜市緑区奈良町2998-73 045-962-8901 荒井
小山 順子	185	国分寺市並木3-32-12 0423-24-9719
坂口 和夫	264	千葉市若葉区都賀の台2-21-5 043-256-8149 下原
坂口 保典	231	横浜市中区池袋61-9本牧住宅2-102
清水 道德	312	勝田市高場1474-5 0292-85-5757 田中
清水美代子	166	杉並区堀の内2-32-8-106 03-3317-0255 真田
渋谷 孝輔	185	国分寺市南町3-7-2 0423-22-4764 横尾
田嶋富貴子	369-13	秩父郡長瀬町本野上752
竹並ふじ子	343	越谷市大杉503 0489-75-9456 菅平
橋詰 雄治	187	小平市上水南町3-15-10 0423-23-5929 中組
原 あや子	359	所沢市北秋津8752-A 104 93-7500 菅平
半田 喜章	338	浦和市大原2-9-20 048-832-6538 傍陽
広田 初江	158	世田谷区奥沢4-3-7 横尾
細田かね子	240	横浜市保土ヶ谷区宮田町3-319-2 045-331-3841
正木とみ子	164	中野区大和町3-4-3 菅平
宮本 優	360-02	埼玉県大里郡妻沼町一本木658-3 0485-88-4644 大日向
山口 末子	354	富士見市水谷東1-25-6 0492-53-3801
矢部千枝子	312	勝田市田彦446-13 0292-74-0723
山宮百合江	335	戸田市新會977 048-441-0489 入軽井沢

## 寄付御礼

平成六年度十一月までにご寄付いただいた方々は次の通りです。厚く御礼申し上げます。

飯嶋 義道様	一〇、〇〇〇円
伊藤 文枝様	一〇、〇〇〇円
上原 辰夫様	一〇、〇〇〇円
坂口 豪様	一〇、〇〇〇円
塩崎 武男様	一〇、〇〇〇円
田中 静江様	一〇、〇〇〇円
横沢 智様	一〇、〇〇〇円
井出 正一様	会費一万円

## 広告御礼

恒例によって日本ダボス第七号の発行となりました。今回も広告御出稿下さいまして誠に有りがとうございました。厚く御礼申し上げます。

## 年会費納入のお願い

平成六年度の年会費千円を未納の方は同封の郵便振替用紙にてお振り込み願ひます。

同封の振替用紙ですと手数料は不要です。又振替番号は前と変わり、次のようになりました。

0011011255577  
東京真田町の会

# 祝 東京真田町の会 一会報7号一

## 東京で躍進を続ける 真田不動産グループ

- 1F ●特選輸入洋品 ●総合不動産業 WAKO ショールーム ☎03-3620-2411  
株式会社 真田不動産 ☎03-3620-2511
- 2F 貸事務所 (歯科医院)
- 3F~6F IMPERIAL HORIUCHI (賃貸マンション)

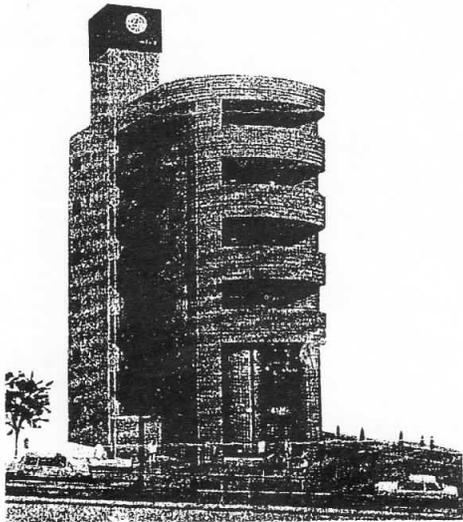
### 株式会社 真田不動産

代表取締役/堀内 政

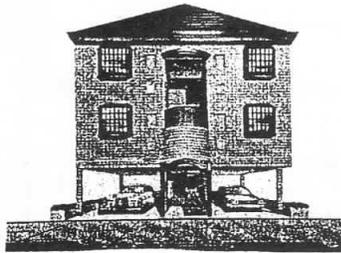
(真田中学校上・元あさひ堂出身)

東京都足立区綾瀬6-30-8 〒120(WAKO真田ビル1階)

自宅: 足立区青井4-4-10 ☎03-3840-3211



WAKO真田ビル(当社ビル)1988年完成



IMPERIAL・HORIUCHI<NO.3>1992年完成



真田不動産施行ビル 1994年完成

## SANYO DENKI

### 主要製品



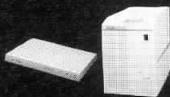
●サンエースファン



●ステッピングモータ



●DC、ACサーボモータ  
各種制御装置



●無停電電源装置  
電話局用電源装置

## これからも皆様と共に歩んでいきます。

当社は上田市周辺に5工場を有し、従業員も2100名となりました。  
真田町からも約130名の方々にご協力を戴いております。  
これからも山洋電気は常に皆様と共に発展を続けたいと願っております。

## 山洋電気株式会社

取締役相談役 横沢 新二郎 (荒井出身)

上田事業所 長野県上田市緑が丘1-1-7 ☎(0268) 22 8585(大代表)  
緑が丘工場、塩田工場、築地工場、青木工場、富士山工場

本社 東京都豊島区北大塚1-15-1 ☎(03) 3917 5151(大代表)

# 祝 東京真田町の会 一会報7号

## 東京真田町の会

副会長 **荒木孝一**  
(真田出身)  
 〒188 東京都田無市向台町一七七一三〇  
 TEL (〇四二四) 六三二七二〇九

## 国際浮出印刷株式会社

代表取締役 **飯嶋徳麿**  
(中組出身)  
 TEL (〇三三三) 九二一八七七  
 川口市芝四八七九  
 TEL (〇四八二) 六五二二七四

## 土地・建物・測量・登記 飯嶋測量事務所

土地調査士 **飯嶋義道**  
(中組出身)  
 横浜市鶴見区梶山二一三八一十一  
 TEL (〇四五) 五八一〇三二四  
 TEL (〇四五) 五七一五〇五五

## 東京真田町の会

理事 **石垣節子**  
(曲尾出身)  
 東京都北区十条仲原三一二十一七  
 TEL (〇三三) 三九〇〇一八六三三

## ハウス建装株式会社

代表取締役 **大塚勝彦**  
(真田出身)  
 東京都武蔵野市中町二一六一二  
 TEL (〇四二二) 五四一三二一一  
 FAX (〇四二二) 五三二七五五一  
 JR・TEL (〇五三) 七五三三四

## (株)杉生電機 取締役 東京真田町の会

理事 **大久保治夫**  
(大日向出身)  
 〒192-03 東京都八王子市松が谷二五一一一〇三  
 TEL (〇四二六) 七七一七一一三

## 東京真田町の会 理事

一級建築士 **荻原啓治**  
(四日市出身)  
 〒168 東京都杉並区和泉四一四二一三三〇一  
 TEL (〇三三) 三三二一五九五三〇

## 東京真田町の会

理事 **倉島保男**  
(角間出身)  
 〒168 東京都杉並区和泉三一六〇一二二六  
 TEL (〇三三) 三三三二八一五一一

## 有限会社 オフテルス

取締役会長 **小林孝雄**  
(曲尾出身)  
 〒233 横浜市港南区日野四丁目四五一五  
 TEL (〇四五) 八四三一八〇四一

## 勝田電設工業株式会社

代表取締役 **塩沢和政**  
(大日向出身)  
 東京都江戸川区西小松川町三七番二号  
 TEL (〇三三) 三六五二一八六七六代

## 八洲グループの車は今日も 信濃路を走っています

### 八洲輸送株式会社

代表取締役 **横澤正晃**  
(大畑出身)

埼玉県和光市下新倉4610-1  
 TEL 048 (466) 9751

(グループ会社)

(株) ヤシマ  
 (株) トウキョウ・ヤシマ  
 (株) オオミヤ・ヤシマ  
 (株) ワイエムエンタープライズ  
 旭運輸 (株)

眞和商事 (株)  
 (株) ミツワ  
 富士興業 (株)  
 (株) ジェイシエル  
 (株) タマ・ミルクウエイ

(株) トーヨー運輸  
 (株) イケシヨク  
 (株) コーエイアソシエイツ  
 協同組合八洲物流グループ

# 祝 東京真田町の会 一会報7号一

<p>ロシア料理 <b>渋谷ロブスキー</b> 副社長 <b>長屋京子</b> (菅平出身) 調理部長 本館 渋谷駅南口日本交通公社前大和田ビル2F 渋谷区桜丘二六一三三和和ビル2F TEL (03) 三四六三一二九一一</p>	<p>メナード化粧品 等々力駅前代行店 <b>東京真田町の会</b> 理事 <b>中島正江</b> (戸沢出身) 〒158 東京都世田谷区中町四一三五一十七E TEL (店) 03-3705-1968 (家) 03-3705-1385</p>	<p><b>東京真田町の会</b> 理事 <b>塚田恒雄</b> (横尾出身) 千葉県柏市西山一十一一十八 TEL (047) 751-0823</p>	<p>峰岡町一丁目町内会 民生委員・児童委員 会計 <b>田中恒夫</b> (横尾出身) 自宅〒240 横浜市保土ヶ谷区峰岡町一九三二番 電話 045(333) 3982</p>	<p>長野県人会連合会評議員 狛江市長野県人会顧問 東京真田町の会副会長 <b>清水清晴</b> (中横道出身) 東京都狛江市東野川三十二二二 TEL (03) 3489-0763</p>
<p><b>新お茶の水法律事務所</b> 弁護士 <b>山口元彦</b> (横沢出身) 〒101 千代田区神田淡路町一七九一 TEL (03) 3255-7961 FAX (03) 3255-7960</p>	<p>洋画家 国画家 <b>森本幹生</b> (入軽井沢出身) 川崎市中原区小杉陣屋町一六一八 TEL (044) 733-0267</p>	<p>アートメディア木精会主宰 事務所 東京都江戸川区東葛西七六一四 TEL (03) 3689-3191 FAX (03) 3689-3199 自宅 東京都江戸川区篠崎町三九九九 TEL (03) 3677-3636</p>	<p><b>東京真田町の会理事</b> 司法書士 <b>堀内寿美</b> (横道出身) 〒151 東京都渋谷区代々木二二〇一九 TEL (03) 3379-9182</p>	<p>埼玉工業大学 工学部電子工学科教授 <b>東京真田町の会</b> 理事 <b>深町共榮</b> (田中出身) 〒366 深谷市上柴町西五七七八二 TEL (0485) 727-1500</p>

<p><b>(株)東京マネジメント・コンサルタンツ</b> 〒231 横浜市中区日本大通18マースクビル (大棧橋通り) TEL 045(662)1201 FAX 045(662)1414</p> <p>日本では高齢化社会の到来が、世界に前例のない速さで進行しています。このため国民の保健衛生に関する施策と病院・診療所の経営が激しい変革の波にさらされています。こうした状況の中で、当社はお医者さんが不安なく診療に専念できるよう、病医院の経営面をサポートするため、首都圏全域にわたりコンサルティング活動を行っています。</p> <p>(所属グループ) 社団法人日本医業経営コンサルタント協会 神奈川県支部 (支部長) 税理士と公認会計士の組織TKC神奈川会(会長) パートナー制による税理士等の事務所(代表パートナー)</p>	<p><b>(株)TKC東京パートナー会計事務所</b> 〒211 川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉STMビル(武蔵小杉駅正面) TEL 044(733)1101 FAX 044(733)1102</p> <p>世界各国の政治経済動向が私達の生活に直接影響を及ぼすまでに経済はグローバル化しています。景気の好・不況の繰りかえしの中で、不況時に真先にその直撃を受けるのが中小企業です。当事務所はその中小企業の基盤強化と経営発展に貢献することを信条として活動しています。</p> <p><b>関谷義久</b> (戸沢出身) 自宅〒211 川崎市中原区 小杉町1-403-4パオロス TEL 044(711)0055</p>
--	--

## 真田町発行の物語・真田十勇士より

(東京真田町の会かるた)

と 飛び跳ねて 敵をくらます 猿飛佐助、霧隠才蔵  
 う 海野六郎九度山で 古参の参謀 智恵袋  
 き 奇岩怪石 切り立つ角間で 十勇士修業  
 よ よみがえる 伝説のヒーロー 真田十勇士  
 う 上田城で 徳川の大軍撃退 真田名勢天下に示す  
 さ 真田氏発祥の郷 真田町 六文銭のふるさと  
 な 夏の陣で散った 影武者甚八は 真田の本家  
 だ 誰もが知っている忍者 猿飛佐助 白雲斎のもとで修業  
 ま 町街道 真田氏一族の 遠い記憶をたどる道  
 ち 父 幸隆と 同じ苦勞を肌身に 育った武将 真田昌幸  
 の 野に山に 生きた戦国 真田軍団  
 か 寛保元年 大安上人で 創立された 真田庵  
 い 今も語り継がれる 真田一族の歴史 資料館

(清水清晴)

## 編集後記

会報「日本ダボス」第七号を発行するに当たり素晴らしい原稿や貴重な写真のご協力を賜り紙面を飾る事が出来ました。厚く御礼申し上げます。

会報も第七号となりましたが何分にも素人の編集ですので、不備の点が多々ありますがご容赦下さい。又お気付きの点がありましたら是非お聞かせ下さい。

## 閑話休題

総会のハガキのお返事を下さった方、五十九パーセント。お返事のない方百人の内四十一人でした。皆さんお返事下さい。



## ●写真提供

清水清晴	塩崎武男	横沢清人	真田町役場
------	------	------	-------

日本ダボス (平成6年12月25日発行)

発行 東京真田町の会 会長 小林孝雄

編集委員 清水清晴 三井芳郎 飯島義道  
 長屋京子 堀内寿美 小林正子

印刷 (有)中沢活版所